

2024/4/30 (火)

朝の礼拝

聖書 ヨハネによる福音書 15章 12-13節 (新約聖書194頁)

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これが私の戒めである。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。

永遠の友

明日から各学年、学校を離れてスタディツアーになります。ツアーは目的のある旅です。初めて訪れる場所、観るもの、出会う人、新しい知識や知恵に心が踊ります。そして寝食を共にすれば互いの距離も縮まり、思い出が心に残ります。

イエスの生涯は旅の連続でした。生まれてすぐ両親とエジプトへ、そして弟子たちと共に病人をいやし、励ましの旅を続けました。ガリラヤの漁師だった弟子たちにはどれも新鮮で、驚きと喜び、日増しにイエスへの期待が膨らむ旅でした。

しかしイエスが病人や汚れている人と食事を共にする振る舞いは、当時の指導者や権力者の心証を損ね、反感や反発を買い、弟子たちの期待は恐怖と失望に変わりました。そしてイエスは捕らわれ、十字架で処刑されたのでした。

イエスは互いに愛し合うことは、友のために自分の命を捨てることだと言っています。イエスは自分が殺されるとわかっていました。しかしイエスと出会った人びとはイエスを忘れるどころか、永遠の友として心に刻んだのでした。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたはイエスを、仕えられるためにではなく、仕えるためにこの世に遣わされました。どうかあなたに従うわたしたちにも、あなたの恵みによって人びとに仕え、弱い人を助け、倒れた人を起こし、苦しんでいる人を慰め、友のない人の友となり、互いに愛し合う喜びと感謝に与らせてください。どうか明日からのスタディーツアーを守り、新しい出会いと学びを祝福してください。今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン